

第12期 (2025年度)

# ジャーナリズム公開講座(全12回)

第12回 3月12日(木) 18:30~20:30

## ロシア報道の落とし穴

- ロシア情報機関の制度と世界観
- KGB 発「政治技術」の伝統と IT 化
- ロシアにとっての「文化交流」・「民間外交」とは？
- 第2次安倍政権の対露外交・「ウクライナ危機」ナラティブを検証する
- 「ジャーナリストを獲得せよ」(冷戦期の具体的事例から)

## 国際防衛安全保障センター(エストニア)研究員 保坂三四郎



【講師略歴】1979年秋田県生まれ。2002年在タジキスタン日本国大使館、04年旧ソ連非核化協力技術事務局、18年在ウクライナ日本国大使館などの勤務を経て、21年より現職。25年、タルトゥ大学で博士(政治学)取得。専門はソ連・ロシアのインテリジェンス活動、戦略ナラティブ、歴史的記憶、バルト地域安全保障。17年、ロシア・東欧学会研究奨励賞。22年、ウクライナ研究会研究奨励賞受賞。主な著書に『諜報国家ロシア ソ連 KGB からプーチンのFSB体制まで』(山本七平賞受賞、中公新書)。

## 申込方法(要事前申込/先着)

### オンライン配信

定員 200名 Zoom ウェビナー

右の二次元コードまたは下記のホームページからウェビナー登録をしてください。登録完了後に接続方法をご案内します。



### ●申込期限

3月11日(水)17:00

ご登録いただきました個人情報は、本講座の運営及び当センターが開催する講演会等の案内のみに使用します。

静岡県立大学グローバル地域センター <https://www.global-center.jp/>

電話: 054-245-5600 E-mail: nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp (担当:西)